

# Earth Caravan による支援活動

NPOアースキャラバン

<b>2016 年</b>	<b>支援総額</b>	<b>940,136 円</b> (※1ドル113円で換算)
---------------	-------------	--------------------------------

## 【1】パレスチナへの支援（支援合計金額：3,100 ドル）

No	支援先等	備考	支援金額
1-1	 <b>デーシャ・リハビリセンター</b> 難民キャンプ内の障害児施設 【責任者】イマド・オーデン	車椅子や耳の不自由な子のための補聴器などの支援金として。	\$1,000
1-2	 <b>SOS チルドレン村</b> ベツレヘム近郊にある孤児院 【責任者】スライマ・ジェラシ	孤児院への支援金として。	\$1,000
1-3	 <b>ビリン村</b> 【責任者】ハイサム・カティヴ	イスラエル軍と入植者による土地収奪に対する非暴力抵抗運動への支援。 イスラエル軍に奪われた自動車、コンピューター、携帯電話などの補填の一部として。 ※占領地への入植は国際法違反とされています。	\$800
1-4	 <b>ベドウィン</b> 子どもの通学補助を行うイエスシアター 【責任者】ムハンマド・イサ		\$300

## 【2】バングラディッシュへの支援（支援合計金額：130,000 円）

No	支援先等	備考	支援金額
2-1	 <b>ジュマ・ネット</b> 【責任者】トム・エスキルセン	ジュマ民族の難民の赤ちゃんの治療費として。	¥30,000
2-2	 <b>ラカイン民族支援</b> ※ 【責任者】ラジョー・ラカイン	新たに開校した4つ目の学校の設備費として。	¥100,000

※NPOアースキャラバンでは2006年より、同じくバングラデシュ少数民族仏教徒であるラカイン民族の教育支援を継続的に行っています。現地事務所を設け、現在四つの小学校を運営し、仏教の聖地公園を復興するなど、年間約86万円の支援を今回のアースキャラバンとは別に行っています。

## 【3】シリアの支援（支援合計金額：100,000 円）

No	支援先等	備考	支援金額
3-1	 <b>シリアの戦災で苦しむ人々へ</b> 【責任者】シリアンハンズ	困窮を極めているシリアにいる人々へ、支援団体シリアン・ハンズを通して現地に支援金を送りました。	¥100,000

## 【4】特別支援：熊本地震被災地へ支援（支援合計金額：80,000 円）

No	支援先等	備考	支援金額
4-1	 <b>熊本市</b>	熊本市への義援金として。	¥80,000

## 【5】その他国内支援（支援合計金額：86,450 円）

2015 年

支援総額 約 608,000 円

## 【1】 シリアへの支援

No	支援先等	備考	支援金額
1-1	 <b>福音復活教会</b> (ウィーン) 【責任者】 Hans Jürgen Deml (ハンズ・デムル) 牧師   <b>ドルンビルン難民センター</b> 【責任者】 ピーター・メンネル Peter Mennel	ウィーンとドルンビルンの2か所、アースキャラバンに参加した団体を通じて支援しました。	€1,500 約 200,000 円

## 【2】 ガザへの支援

No	支援先等	備考	支援金額
2-1	 <b>Ahmed Tawahina 医師</b> 【住所】 Gaza, el jundi el majhoul	Ahmed Tawahina 医師による、子どもたちのトラウマを癒すなどの活動を支援しました。	\$1,500 約 185,000 円

## 【3】 ルワンダへの支援

No	支援先等	備考	支援金額
3-1	 <b>修道院「イエスの小さい姉妹の友愛会」ムタラ修道院</b> 【責任者】 ブリン (ベトナム人シスター)	女性の自立とストリートチルドレンのサポートへの支援	€1,000 約 123,000 円

## 【4】 ネパールへの支援

No	支援先等	備考	支援金額
4-1	 <b>ネパール地震被災者</b> 【責任者】 Raju Subedi 氏	大変な地震で被災したネパール。震源に近い Sindupalchouk 村の仮設住宅を支援しました。	¥100,000